

デイサービスセンターゆめ工房

～認知症を自分らしさへ、
今日からできる取り組み～



デイサービスの存在意義

- ▶ 残存機能を維持し、住み慣れた家で在宅生活を健康的に過ごすこと
- ▶ **認知症の予防・進行抑制**
- ▶ 安全な入浴、家庭での良質な睡眠の促進
- ▶ ご利用者の自立性を促進し、役割や能力の可能性を引き出す
- ▶ 外出行事や地域交流行事などの娯楽や感情に対する刺激がある
- ▶ ご家族様の身体的、精神的負担を軽減する
- ▶ 金銭面において有料老人ホームなどの施設暮らしに比べて安価

有料老人ホームによく見られるデメリットの一部

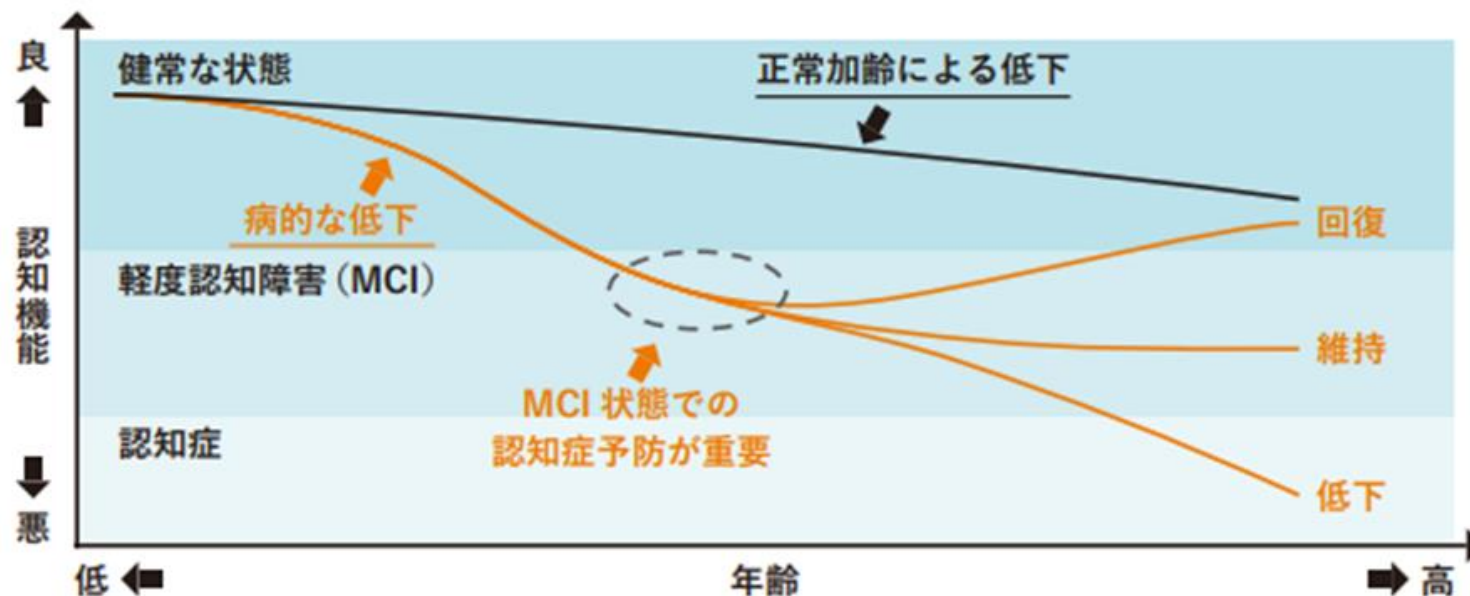
- ・生活の自由度に縛りがあり、外出に制限がある
- ・介護費用が高額になる
- ・認知症の症状により入居が困難な場合がある

専門性の高いデイサービスで、今こそ在宅生活の可能性を広げましょう！

認知症になる前に

- ▶ 2022年時点でMCIを含めると高齢者（65歳以上）の約3人に1人が有病。
- ▶ MCIとは軽度認知症障害のことで、認知症の一手手前の状態です。
- ▶ いずれ起こりうる認知症に備えることが大事。
- ▶ 物忘れ症状など、記憶力の低下が頻繁に見られたらMCIのサイン。

MCIにおける早めの対策が認知症予防のカギ

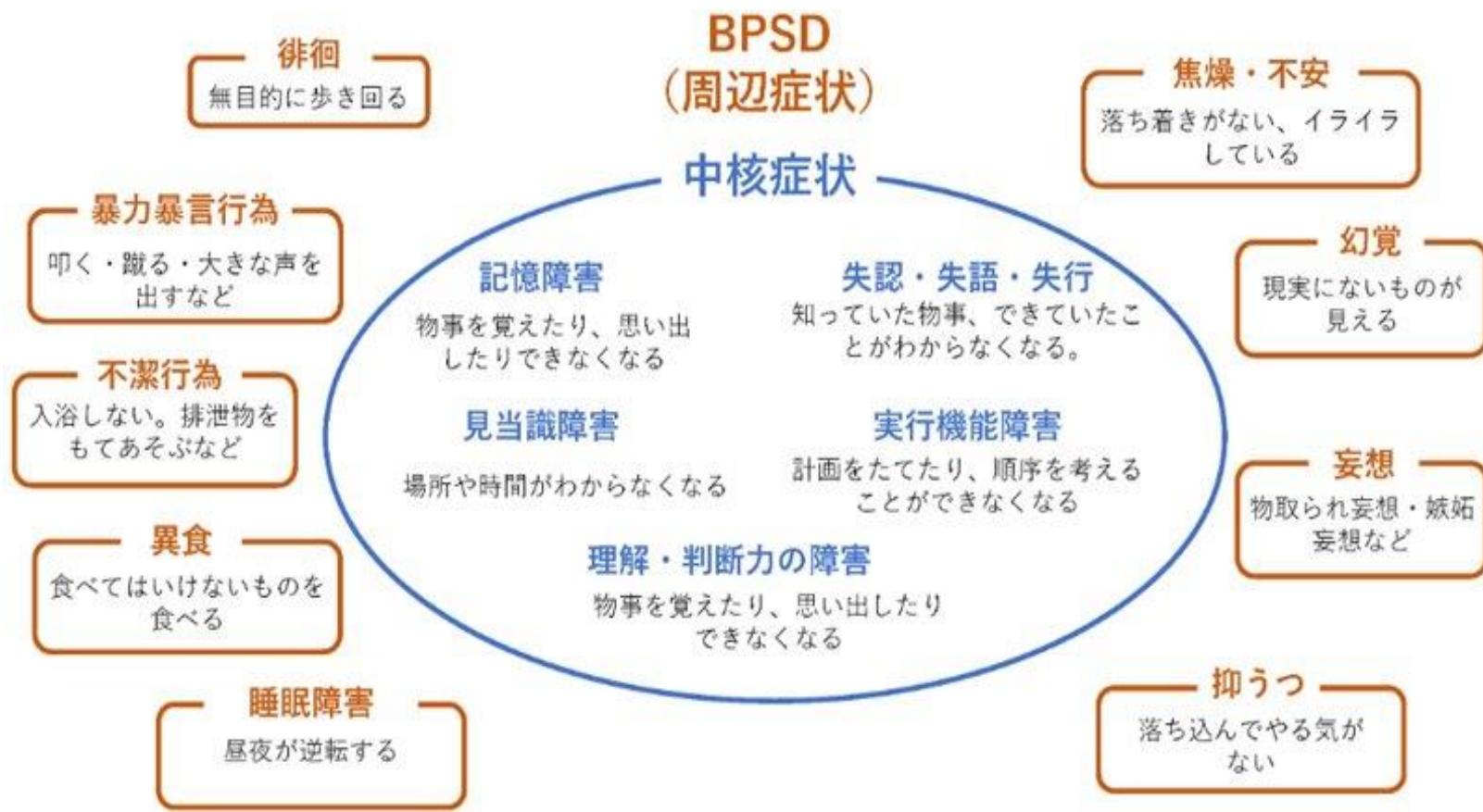


出典：厚生労働省

「あたまとからだを元気にするMCIハンドブック」

認知症の症状

- ▶ 中核症状に合わせてBPSDが本人の性格や身体、心理症状の変化等により出現します。
- ▶ 中核症状、BPSDの出現に合わせた適切なケアと対策が必要です。

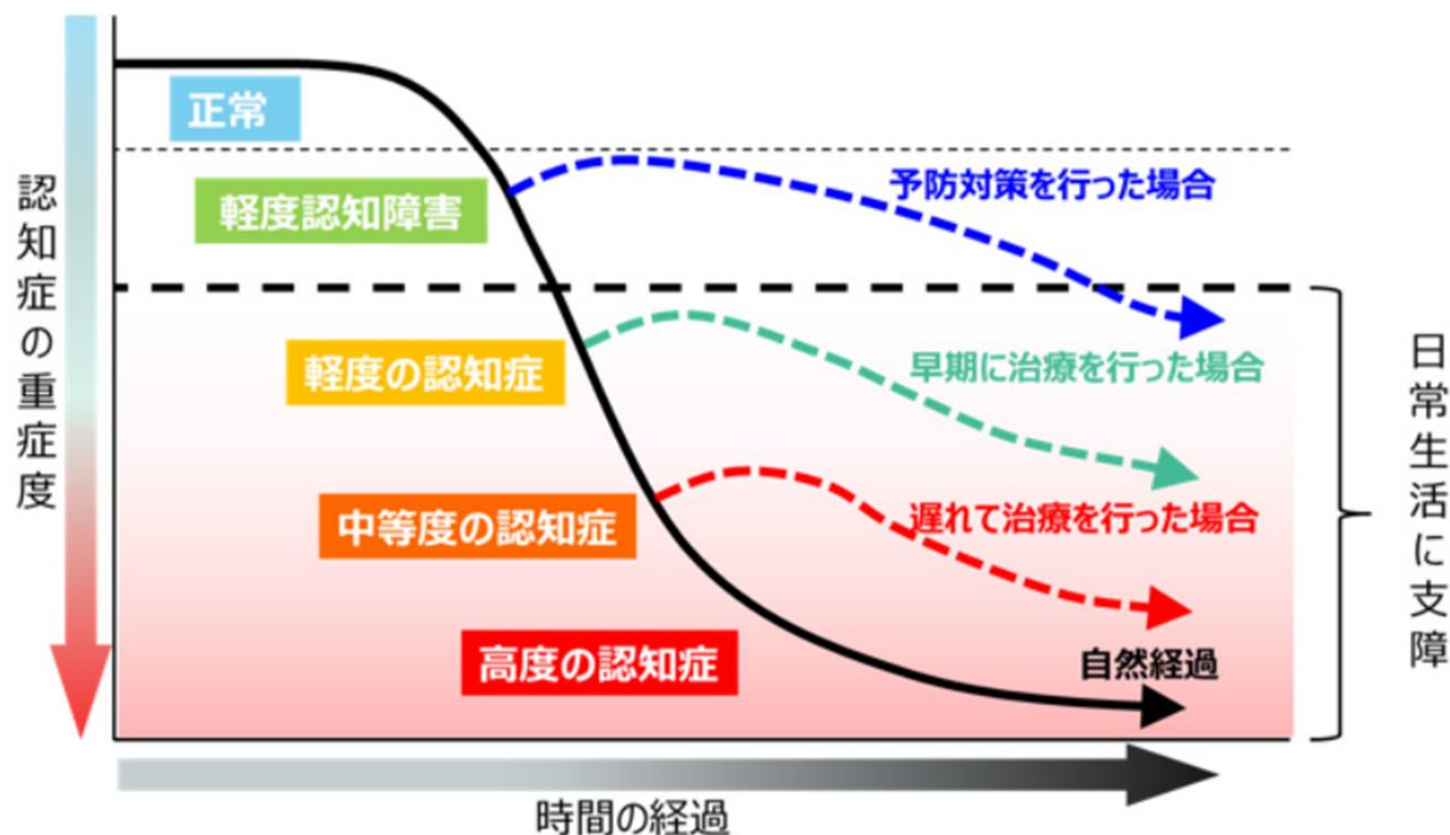


出典：ベネッセスタイルケア
【認知症のキホン】

<https://kaigo.benesse-style-care.co.jp/article/knowledge/ninchisho>

認知症の進行速度

- ▶ 認知症進行速度は身体、環境の変化によって更に進行が進みます。
- ▶ 入院、外出しない、家族との喧嘩などはよくある進行原因です。
- ▶ バランスの良い食事、良質な睡眠、運動、脳トレ、他者との交流などが進行を抑えます。



出典：大阪大学大学院医学系研究科 老年・総合内科学
認知症の診断と治療

<https://www.med.osaka-u.ac.jp/pub/geriat/www/jmedl.html>

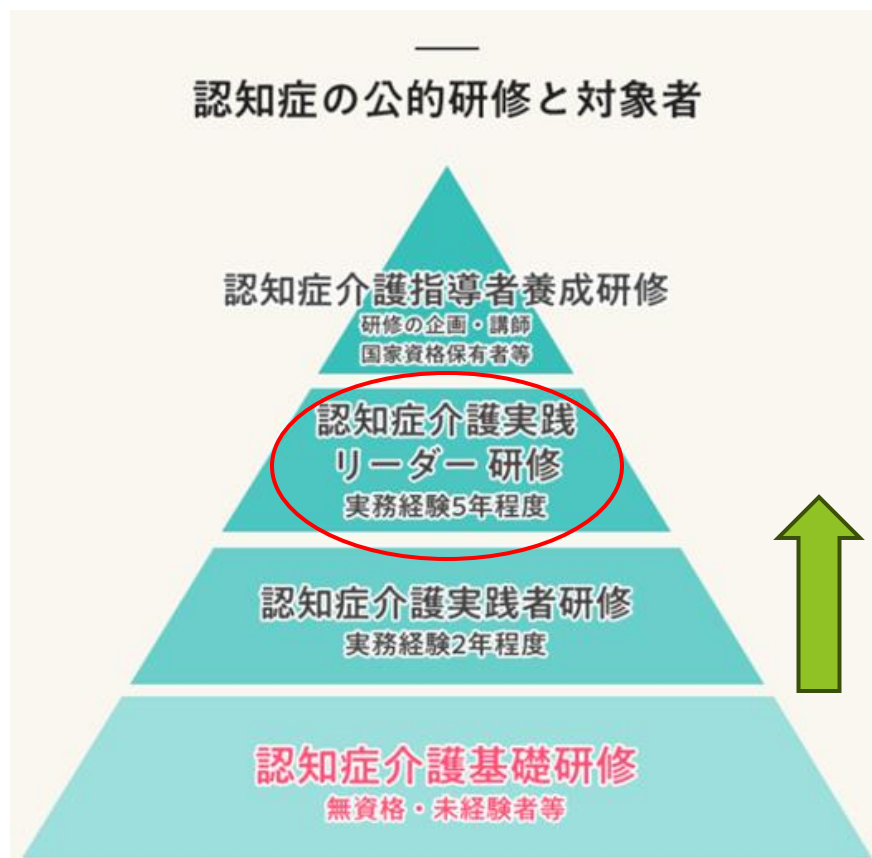
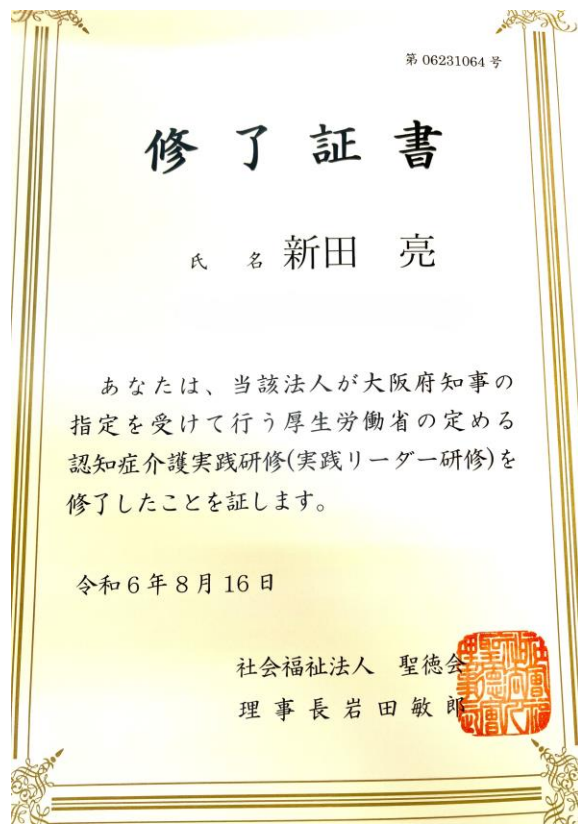
ゆめ工房認知症プログラム 4つの柱

～中核症状、BPSDの出現に合わせた適切なケアと対策～

- ① 認知症専門員の在籍
- ② コグニサイズ&認知症進行抑制ゲーム
- ③ 認知症経過シート
- ④ 認知症ケア検討会

1 認知症専門員の在籍

- ▶ 国が認める唯一の公的研修制度、**認知症介護実践リーダー研修**修了者2名在籍。
- ▶ 認知症に対する基礎知識＋現場での実例に基づいたサポートを行います。



出典：ジョブメドレー
【認知症介護基礎研修とは】

<https://job-medley.com/tips/detail/24988/>

2 コグニサイズ & 認知症進行抑制ゲーム

- ▶ 認知症予防には、前提としてバランスの取れた食事での脳への栄養補給、十分な睡眠で脳の老廃物除去をする。さらに有酸素運動で**脳の血流改善**、ゲームや交流で**脳の活性化**を行うことが大切なポイントです。
- ▶ コグニサイズとは、**軽い運動と認知課題を同時に行うプログラム**です。
- ▶ ゲームには脳を活性化させる脳トレ、カラオケ、回想法などを行います。



※1

組み合わせて同時に行うことで
体と脳の機能低下を防ぐ

※2 【認知症のリハビリ】回想法



※1 参考文献：『認知症予防運動プログラム コグニサイズ®入門』（国立長寿医療研究センター 島田裕之 監修／編著 土井剛彦 指導・著 ひかりのくに）

※2 出典：ライフフル介護
【認知症リハビリ | いきいきとした心を取り戻す「回想法」】

<https://kaigo.homes.co.jp/manual/dementia/care/Reminiscence/>

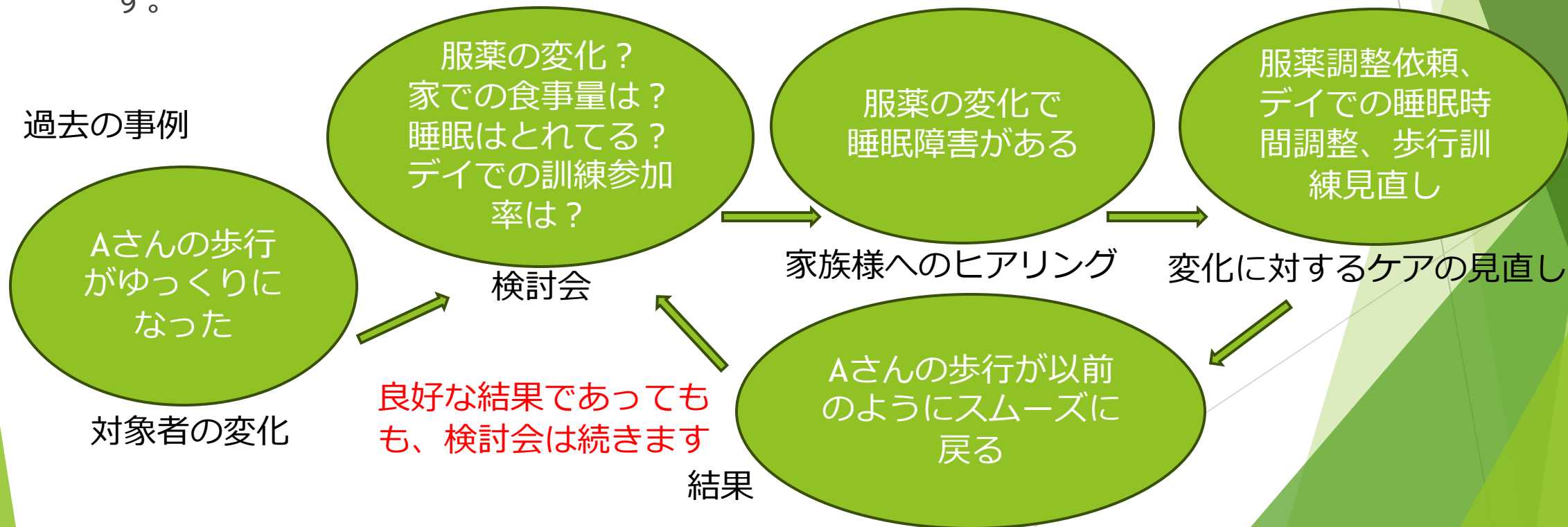
3 ゆめ工房オリジナル認知症経過シート

- ▶ 日々のご利用者様の变化を記録し、認知症の進行度合いを測ります。
- ▶ ご家族様へ定期的に変化のご報告、在宅でのご様子を伺います。
- ▶ 適切なタイミングで受診や区分変更を行うことができます。

[illegible]

4 認知症ケア検討会

- ▶ ご利用者様の視点に立ち、行動や言動の変化について検討会を毎日実施しています。
- ▶ 変化に応じたケアの見直し、リスクヘッジ、家族様へのご報告を行います。
- ▶ デイサービスと在宅でのご様子をすり合わせ、サービス計画の見直しを行います。



ご利用者様、ご家族様のお声

- ▶ 楽しいプログラムが多く、職員さんがとても親切。行くことが楽しみになった。（80代女性）
- ▶ 家でお風呂に入れなかったので、大きな湯舟でゆっくりできて気持ちがいい（80代男性）
- ▶ ここへきておしゃべりする方も増えて、笑う機会が増えました。（90代女性）
- ▶ ゆめさんで頭と体を動かす習慣になって、何年も同じように元気に過ごせています。（80代男性）
- ▶ 皆さんのおかげで家でゆっくり寝てくれて本当に助かっています。（60代娘様）
- ▶ 認知症の父ですが、何年も大きく変わることなく在宅生活ができています。感謝です（50代息子様）
- ▶ 私たち家族にも近い関係で接して下さるので、何かあった時にすぐ相談できて助かります。（40代お孫様）
- ▶ 家庭での変化について何でも相談できて、在宅生活が継続できて良かったです。（60代家族様）

ご利用者様は自分らしい楽しみ方で、毎日過ごされています。

ご家族様はご自身の時間を有意義に使われ、和やかな距離感で在宅生活を送られています。

ご見学後のご本人様との面談について

- ▶ ご本人様と面談し、パーソナルをお聞きします。
- ▶ ご家族様と一緒にご本人様へ促しをさせていただきます。
- ▶ 無理にお誘いするのではなくご本人様のペースに合わせます。
- ▶ ご様子を伺いに定期的に面談いたします。
- ▶ 訪問時のご様子の変化を記録します。

デイサービス（外出）に対しての拒否が強い方も、
最終的にゆめ工房へ来て下さる方が大多数です！

我々は**本人様が健康的な在宅生活を続けていけるように支援する。**
その1点を信念とし、何度でもご訪問させていただきます。